

# 82年度才一期4月~6月本日より開始 テーマ『ピンハネ』

## 夜間学校

## ニュース

釜ヶ崎夜間学校

西成区救急茶屋二一八一十八

喜望の家内

六四七一三九四六(木曜日 夜6時7分)

### 今月は

### 仕事でのピンハネについて

### 今晚7時より喜望の家集會室

80年5月末より、はじめは月2回、81年の1月1日より週1回続けてきた(仮称)釜ヶ崎夜間学校は、去る3月25日で72回になりました。これまでのやり方としては、労働・医療・歴史を大きなテーマとして、毎週順次そのつど個別のテーマを決めて皆で話し合ってきました。又、月1回運営委員会として、テーマを特に決めずいろいろな問題について話し合いました。

80年5月末より、はじめは月2回、81年の1月1日より週1回続けてきた(仮称)釜ヶ崎夜間学校は、去る3月25日で72回になりました。これまでのやり方としては、労働・医療・歴史を大きなテーマとして、毎週順次そのつど個別のテーマを決めて皆で話し合ってきました。又、月1回運営委員会として、テーマを特に決めずいろいろな問題について話し合いました。

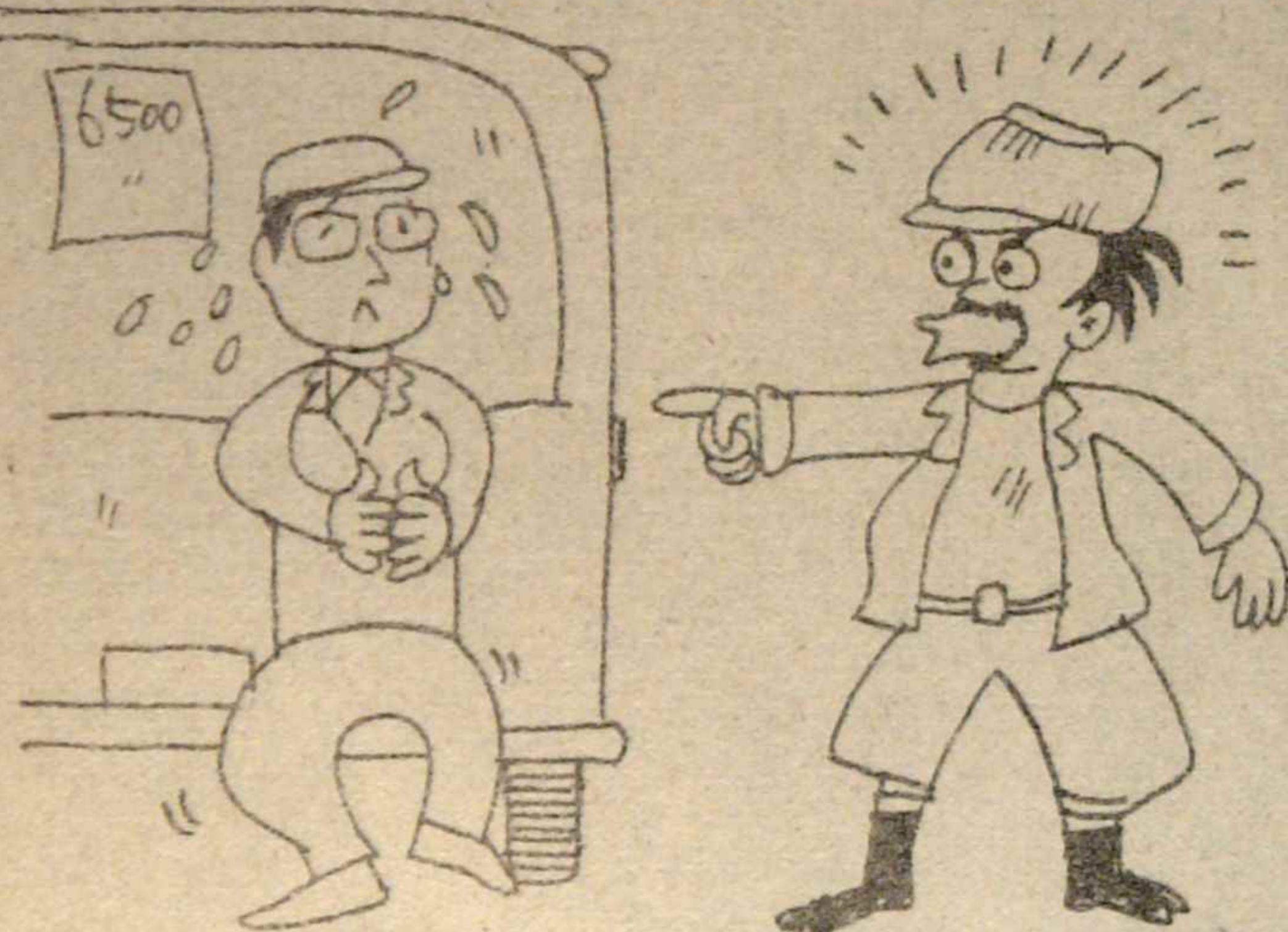
### 4月からのやり方

4月からは、6月までを82年度才一期とし、労働・医療・歴史をそれぞれ原則として、1ヶ月づつ通して行ないます。1期通してのテーマは『ピンハネ』とし、

個別のテーマはそのつど皆で決めます。又、運営委員会はこれまでどおり、月1回行ないます。

### 具体的なすすめ方

1回目の今夜は、労働の葉から連想(思)いうかぶしする言葉を仲間から自由に出してもらいます。そして、それを整理してどう言う問題があるのかを明き



らかにしたうえで、2週目にそれが持つている意味について、さらに話し合います。3週目に、自分達にとってどう言う状態が好ましいのか、又、どうすればピンハネをなくすことができ、そのかについて話し合います。

また、問題を具体的にわかりやすくするために、手配師や人夫出しとのやりとりなどを再現した劇なども取り入れてやりたいと思っています。

一人でも多くの仲間がいて参加して下さい。4月より、ビラの紙代や資料代として、よゆうのある仲間は200円のカンパをお願いいたします。

# 第72回報告 テーマ: 天皇制を考える

## 天皇は戦争責任をまぬがれない

今回は、初めにみんなから「天皇」について思っていることを出してもらいました。

「以前、天皇を皮肉ったステッカーをつくったところ。それは軽微な犯罪ではない」ということからガサ入れがあった。天皇の権威は今も存続しているのだと実感した。」

「なぜ、天皇が戦犯にならないのか不思議だ。」

「天皇は嫌い！」

「関係ない」「こわい存在」「税金の無駄づかいだ」

「天皇は象徴であり、責任能力はない。」などなどの声がありました。

われわれは「天皇」についてわかっていけるようになっていないのではないだろうか？

そこで、天皇による戦争責任の問題について、裁判を行

いました。

裁判長「天皇にはどのような責任があるのか」

検事「天皇の名の下において戦争を行ってきた。それなのに最後の責任はあ

いにし、戦犯にもならないというのはどういうことか

終戦時、絞首刑をまぬがれたとしても、天皇ご自身は即時退位すべきだった。

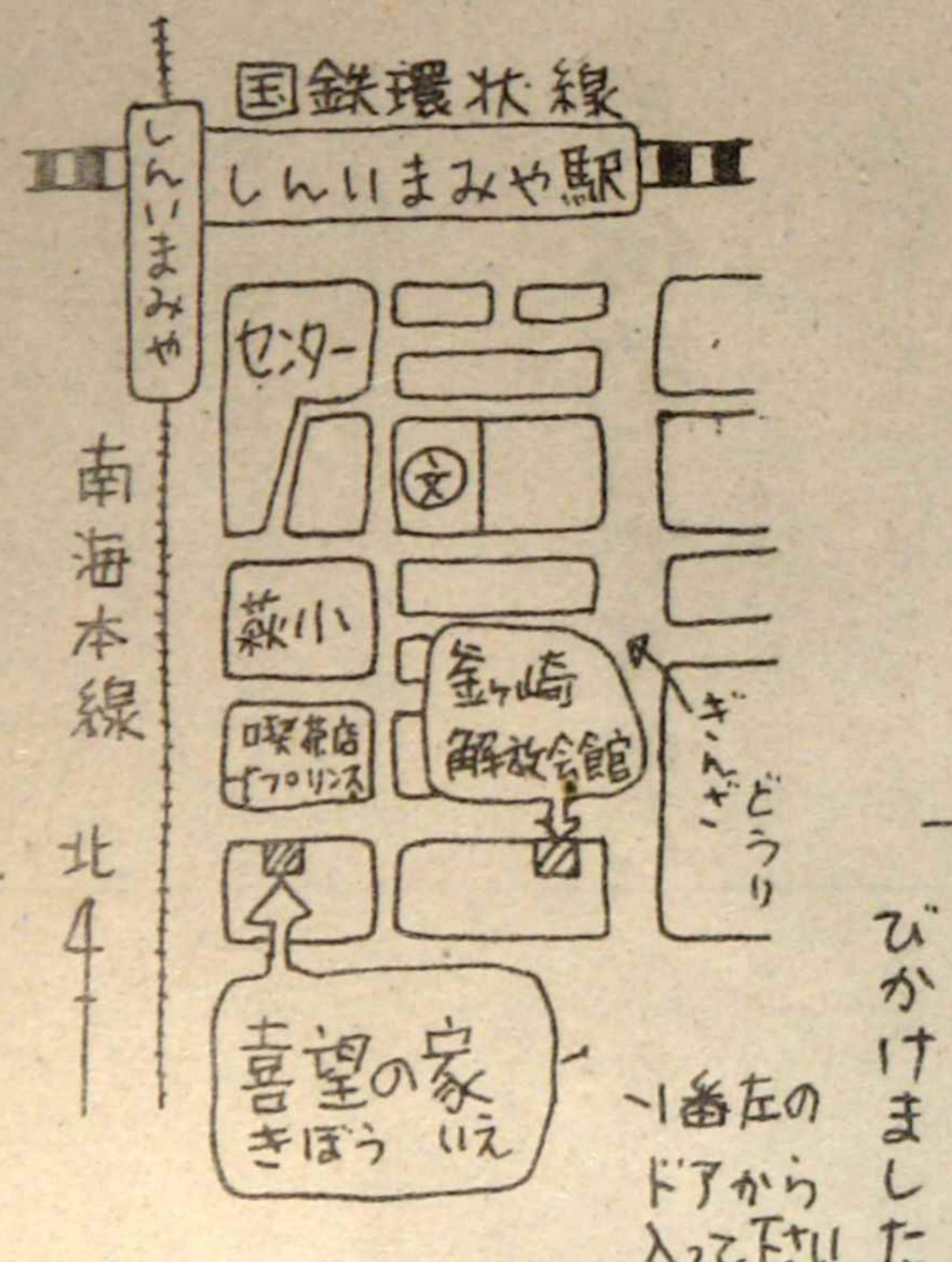
被告人「朕はじゅうじゅう責任をとるつもりであったのだが、マッカーサーが朕を支持したのだ。今は、日本の福祉と自然科学の方に力を注いでおるのです。」

検事「天皇自体は平和主義者である。皇室の力というのは微々たるものだが、戦争当時、回りの人間が天皇をかついだしたのだ。」

検事「天皇は差別の根幹だ

天皇というシンボルがなければ戦争はやりにくかった。かつぎたされるものはなくすべきだ。天皇が必要とされる時が恐ろしい。天皇は無駄づかいこそすれ、世のため、人のためになっ

ない。裁判長「天皇は、戦後の差別構造をつくり出し、天皇の名の下に戦争を行い、アジア、朝鮮人民を殺した責任はまぬがれない。天皇はA級戦犯として、絞首刑に処す。」



夜間学校は毎週木曜日、夜7時~9時頃まで行っています。自由に参加して下さい。

### 映画会 報告

夜間学校の新たな出発にあたり、昨日、市民館で映画「オモシロ」を上映しました。全泰の「労働基準法を守れ」という死の抗議を契機にして、泰きの母親である李小仙が労働運動にめざめ、権力と闘っている姿を生き生きと映した。非常に勇気を与えられる映画でした。会場には、100人程の仲間が集まり、盛況のうちに行われました。上映後、夜間学校への多くの仲間の参加をよびかけました。